

田子の浦港の港湾活動が地域経済に及ぼす効果（経済波及効果）

～地域の経済を支える田子の浦港の役割～



田子の浦港の県民経済との関わり

田子の浦港における経済活動は、港に直接関係のある分野や直接関係のない様々な分野に波及し広く地域経済を潤すこととなります。これを「経済波及効果」といい、以下の「直接効果」と「間接効果」で構成されています。

直接効果

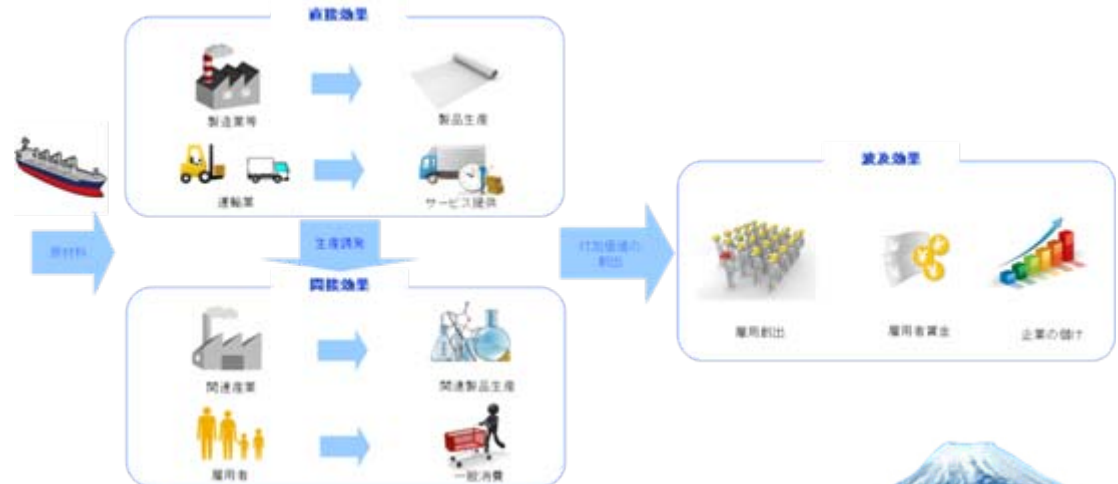
田子の浦港では、ものづくりに必要な原材料などの貨物が取り扱われています。この貨物のあげおろしや輸送を行う運輸業や田子の浦港で入荷した原材料による生産活動などの様々な仕事が田子の浦港を利用して行われています。この様な港に直接関係のある産業などの経済活動により生み出される「付加価値」を直接効果といいます。

間接効果

直接効果による関連産業への生産誘発効果や直接効果や生産誘発効果に伴う雇用創出による雇用者所得からの一般消費により生み出される「付加価値」を間接効果といいます。



付加価値：何らかの「もの」を使って新しい「もの」を生み出すと、元々の「もの」より高価値な「もの」となります。この様に「価値が付加される」という意味で「付加価値」と呼ばれます。



いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

田子の浦港の港湾活動が地域経済に及ぼす効果（経済波及効果）

～地域の経済を支える田子の浦港の役割～

田子の浦港の港湾活動による富士市の経済へもたらす効果

○田子の浦港の利用により**約年間1,250億円**の経済効果を創出！

➢富士市の総生産額の**約12%**に相当

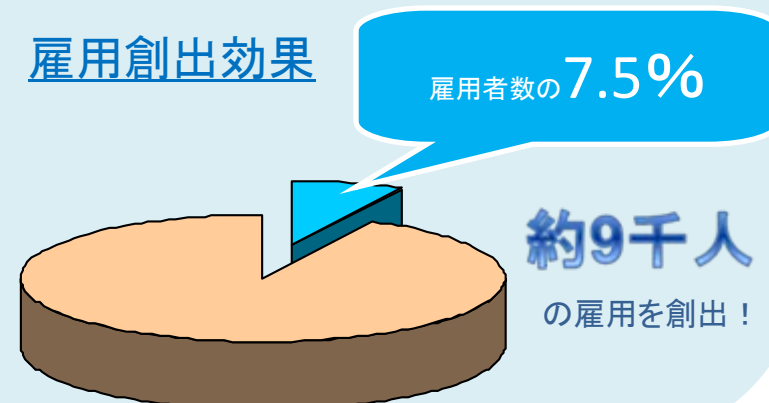
○田子の浦港を利用する関連企業の**約9,000人**の雇用を創出！

➢富士市の雇用者数の**約8%**に相当

経済効果



雇用創出効果



注意点：本資料は平成22年度の調査結果を取りまとめた概要版です。総生産額は「H19 しずおかけんの地域経済計算」、雇用者数は「H17 国勢調査」より

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部